

## 5. 競争的研究資金獲得状況

### ○放射線リスク制御部門 放射線分子疫学研究分野

氏名・職	資金提供元	代表・分担	研究題目
サエンコ ウラジ ミール・准教授	日本学術振興会	代表	基盤研究(C) 甲状腺癌リスク因子 FOXE1 と NKX2-1 は良 性腺腫形成にも関連するのか
サエンコ ウラジ ミール・准教授	日本学術振興会	分担	基盤研究(C) 放射線誘発小児甲状腺がんの分子疫学的研 究

### ○放射線リスク制御部門 国際保健医療福祉学研究分野

氏名・職	資金提供元	代表・分担	研究題目
高村昇・教授	日本学術振興会	代表	基盤研究 (B) 福島の後を見据えたチェルノブイリにお ける疫学研究の展開
高村昇・教授	日本学術振興会	代表	基盤研究 (C) 「一般小児における甲状腺超 音波所見の経時的変化の評価
高村昇・教授	日本学術振興会	分担	基盤研究(B) チェルノブイリ周辺国における非放射線誘 発小児・若年者甲状腺がんの分子疫学調査研 究
高村昇・教授	日本学術振興会	分担	基盤研究(A) 国際共同研究による甲状腺がん分子疫学調 査研究
高村昇・教授	日本学術振興会	分担	基盤研究(C) 内臓脂肪が増加しやすいハイリスク青年期 成人男性の予知因子の同定
高村昇・教授	日本学術振興会	分担	基盤研究(C) 一般小児における甲状腺超音波所見の経時 的変化の評価
高村昇・教授	日本学術振興会	分担	基盤研究(B) 無症候期から発症までを連結させた動脈硬 化のリスクと病態生理に関するコホート研 究
折田真紀子・助教	日本学術振興会	代表	若手研究 (B) 福島県川内村における食材中の放射性物質 濃度のデータベース化と住民のリスク認知 評価

### ○放射線リスク制御部門 放射線災害医療学研究分野

氏名・職	資金提供元	代表・分担	研究題目
山下俊一・教授	日本学術振興会	代表	基盤研究(B) 甲状腺発がん予後決定分子機構の解明
山下俊一・教授	日本学術振興会	代表	基盤研究(A) 海外 国際共同研究による甲状腺がん分子疫学調

			査研究
鈴木啓司・准教授	日本学術振興会	代表	基盤研究(B) DNA 損傷クロマチン応答のエピジェネティックメモリーの分子機構解明
鈴木啓司・准教授	環境省	代表	原子力災害影響調査等事業『放射線の健康影響に係わる研究調査事業』 小児期の生活習慣等の低線量放射線発がんリスクに及ぼす影響とメカニズム解明
鈴木啓司・准教授	日本学術振興会	代表	挑戦的萌芽研究 甲状腺初期化細胞を用いた放射線誘発ゲノム融合分子痕跡検出系樹立の試み
鈴木啓司・准教授	文部科学省	分担	戦略的原子力共同研究プログラム 幹細胞のキネティクスから発がんの線量率効果を紐解く
光武範吏・准教授	日本学術振興会	代表	基盤研究(B) チェルノブイリ小児甲状腺がんにおけるDNA 修復関連遺伝子群の分子遺伝疫学研究
光武範吏・准教授	日本学術振興会	代表	基盤研究(B) 海外 チェルノブイリ周辺国における非放射線誘発小児・若年者甲状腺がんの分子疫学調査研究
光武範吏・准教授	日本学術振興会	代表	挑戦的萌芽研究 循環乳癌細胞を用いた DNA 修復能測定系の樹立：PARP 阻害剤適応決定へのカギ
光武範吏・准教授	日本学術振興会	分担	海外研究(A) 海外 ゲノム不安定性を誘発する先天性稀少疾患と小児がんコホートの分子遺伝疫学調査
光武範吏・准教授	日本医療研究開発機構	分担	ゲノム不安定性を示す難治性遺伝性疾患群の症例収集とゲノム・分子機能解析による病態解明研究
松瀬美智子・助教	日本学術振興会	代表	基盤研究(C) TERT は甲状腺癌の予後推測・治療方針決定のマーカーとなりうるか？

## ○放射線リスク制御部門 放射線生物・防護学研究分野

氏名・職	資金提供元	代表・分担	研究題目
松田尚樹・教授	日本学術振興会	代表	基盤研究 (B) ロバスト性の高い放射線科学文化の創造 - 放射線ラーニングの新展開 -
山内基弘・助教	日本学術振興会	代表	基盤研究 (C) CRISPR/Cas9 を用いた癌関連融合遺伝子の生成・生成抑制機構の解明
松田尚樹・教授	日本学術振興会	分担	基盤研究 (B) 看護基礎教育における放射線教育パッケージの製作および教育支援システムの開発
松田尚樹・教授	厚生労働省	分担	労災疾病臨床研究事業費補助金 放射線教育プログラムによる放射線業務従事者の知識向上と不安低下度の定量的解析

松田尚樹・教授	原子力規制庁		原子力規制人材育成事業 大学等放射線施設による緊急モニタリング プラットフォーム構築のための教育研究プログラム
松田尚樹・教授	文部科学省		課題解決型高度医療人材養成プログラム 放射線健康リスク科学人材養成プログラム

## ○細胞機能解析部門 幹細胞生物学研究分野

氏名・職	資金提供元	代表・分担	研究題目
李 桃生・教授	日本学術振興会	代表	基盤研究（B） 放射線被ばくによる組織幹細胞への影響と 非がんリスク評価
李 桃生・教授	日本学術振興会	代表	挑戦的萌芽研究 心臓再生ニッチの探索と構築
李 桃生・教授	日本学術振興会	分担	基盤研究（A） ゲノム不安定性を誘発する先天性稀少疾患 と小児がんコホートの分子遺伝疫学調査
李 桃生・教授	日本学術振興会	分担	基盤研究（B） 下肢虚血性潰瘍に対する低酸素刺激を加えた 細胞シートによる治療法の開発
李 桃生・教授	日本学術振興会	分担	基盤研究（B） 臨床応用を目指す、豚の脱細胞化組織骨格の 再細胞化による再生気管、再生肺の移植研究
李 桃生・教授	日本学術振興会	分担	基盤研究（C） 高濃度酸素吸入が幹細胞の動員と臓器虚血 再灌流障害に与える影響
李 桃生・教授	日本学術振興会	分担	基盤研究（C） 遠隔臓器虚血プレコンディショニングによる 脊髄虚血耐性効果の臨床的検討
小野悠介・講師	日本学術振興会	代表	若手研究（A） 健康寿命の延伸に寄与する骨格筋由来分泌 因子の同定・機能解析とその応用
小野悠介・講師	日本学術振興会	代表	挑戦的萌芽研究 骨格筋機能評価に適した新規筋再構築法の 確立
小野悠介・講師	日本学術振興会	分担	基盤研究（B） 運動効果獲得の個体差を理解するための骨 格筋エピジェネティクス研究
小野悠介・講師	日本医療研究開発機構	代表	平成 28 年度再生医療実現拠点ネットワーク プログラム（幹細胞・再生医療イノベーション 創出プログラム） 骨格筋幹細胞の不均一性・階層性原理を応用 した筋再生治療法の開発
小野悠介・講師	公益財団法人武田科学振興財団	代表	2016 年度 医学系研究奨励研究奨励金 骨格筋幹細胞の自己筋組織化メカニズムの 解明と再生医療への応用
小野悠介・講師	長崎大学重点研究課題	分担	間葉系細胞の腫瘍化機構の解明 ～がん化の普遍的な分子基盤の解明をめざ

			して～
浦田芳重・助教	日本学術振興会	分担	基盤研究（C） 肺高血圧症の早期診断における新規酸化ストレスマーカーの探索的検討
後藤信治・助教	日本学術振興会	代表	挑戦的萌芽研究 がん幹細胞の代謝特性を標的とした新規がん治療法の開発

## ○細胞機能解析部門 分子医学研究分野

氏名・職	資金提供元	代表・分担	研究題目
永山雄二・教授	日本学術振興会	代表	基盤研究(C) 甲状腺自己免疫の研究：マウスにおける抗TSH受容体免疫反応と免疫寛容
蔵重智美・助教	日本学術振興会	代表	若手研究(B) 甲状腺における放射線誘導性発癌モデル作成および抗酸化剤のDNA損傷抑制効果の解明

## ○ゲノム機能解析部門 人類遺伝学研究分野

氏名・職	資金提供元	代表・分担	研究題目
吉浦孝一郎・教授	日本医療研究開発機構（AMED）	代表	難治性疾患実用化研究事業 エピジェネティック希少疾患の治療に向けた研究および原因未解明な希少疾患に対する解析技術展開研究
吉浦孝一郎・教授	日本医療研究開発機構（AMED）	分担	医療技術実用化総合化事業 原因不明遺伝子関連疾患の全国横断的症例収集・バンクングと網羅的解析 (代表：松原洋一)
吉浦孝一郎・教授	日本医療研究開発機構（AMED）	分担	臨床ゲノム情報統合データベース整備事業 真に個別患者の診療に役立ち領域横断的に高い拡張性を有する変異・多型情報データベースの創成 (代表：小崎健次郎)
吉浦孝一郎・教授	日本医療研究開発機構（AMED）	分担	ゲノム医療実現推進プラットフォーム事業 心臓突然死の発症リスク遺伝子の解明と層別化システムの構築 (代表：蒔田直昌)
吉浦孝一郎・教授	日本医療研究開発機構（AMED）	分担	難治性疾患実用化研究事業遺伝子変異に基づく FMF インフラマソーム病態解明と炎症制御に向けたトランスレーショナル研究 (代表：川上 純)
吉浦孝一郎・教授	厚生労働省	分担	難治性疾患等政策研究事業 国際基準に立脚した奇形症候群領域の診療指針に関する学際的・網羅的検討 (代表：小崎健次郎)
吉浦孝一郎・教授	日本学術振興会	代表	科学研究費補助金（基盤研究(B)） 転写開始点マッピングによる分化特異的・時期特異的発現遺伝子の同定
吉浦孝一郎・教授	日本学術振興会	代表	科学研究費補助金（特設分野基盤研究(B)） ウイルスゲノムとヒトゲノムとの相互作用によるガン発症メカニズム解明
木下 晃・講師	日本学術振興会	代表	科学研究費補助金（基盤研究(C)）

			患者由来 iPS 細胞を用いた TGF シグナル異常骨系統疾患の治療法の開発
三嶋博之・助教	日本医療研究開発機構 (AMED)	分担	臨床ゲノム情報統合データベース整備事業 真に個別患者の診療に役立ち領域横断的に高い拡張性を有する変異・多型情報データベースの創成 (代表：小崎健次郎)

## ○ゲノム機能解析部門 ゲノム修復学研究分野

氏名・職	資金提供元	代表・分担	研究題目
中沢由華・助教	科学技術振興機構	代表	テニュアトラック普及定着事業 個人選抜型 先天性 DNA 修復欠損性疾患の分子病態
中沢由華・助教	日本医療研究開発機構	分担	難治性疾患等克服研究事業 ゲノム不安定性を示す難治性遺伝性疾患群の症例収集とゲノム・分子機能解析による病態解明研究-荻班
中沢由華・助教	日本学術振興会	代表	若手研究 (A) 放射線誘発二重鎖切断損傷修復に関与する新規疾患責任遺伝子の分子機能解析
中沢由華・助教	長崎大学原爆後障害医療研究所	代表	原研内研究助成 ヌクレオチド除去修復機構欠損性疾患コケイン症候群及び紫外線高感受性症候群の新規責任遺伝子同定と機能解析

## ○原爆・ヒバクシャ医療部門 血液内科学研究分野

氏名・職	資金提供元	代表・分担	研究題目
宮崎泰司・教授	厚生労働省	代表	厚生労働科学研究費補助金 (医薬品・医療機器等レギュラトリーサイエンス政策研究事業) アジア諸国の献血制度の構築と普及に関する研究
宮崎泰司・教授	厚生労働省	分担	厚生労働科学研究費補助金 (難治性疾患等施策研究事業 (難治性疾患政策研究事業)) 特発性造血障害に関する調査研究 (研究代表者：荒井俊也)
今泉芳孝・講師	厚生労働省	分担	厚生労働科学研究費補助金 (がん対策推進総合研究事業) HTLV-1 キャリアと ATL 患者の実態把握、リスク評価、相談支援体制整備と ATL/HTLV-1 感染症克服研究事業の適正な運用に資する研究 (研究代表者：内丸 薫)
宮崎泰司・教授	国立研究開発法人 日本医療研究開発機構 (AMED)	分担	(革新的がん医療実用化研究事業) AYA 世代における急性リンパ性白血病の生物学的特性と小児型治療法に関する研究 (研究代表者：早川文彦)
宮崎泰司・教授	国立研究開発法人 日本医療研究開発機構 (AMED)	分担	(革新的がん医療実用化研究事業) 高齢者 MDS のクローン進化の経時的理解に基づく新たな治療戦略の構築 (研究代表者：小川誠司)
宮崎泰司・教授	国立研究開発法人 日本医療研究開発機構 (AMED)	分担	(次世代がん医療創生研究事業) 大規模シーケンス解析に基づく、造血器腫瘍のゲノム、

				エピゲノムにおける、空間的・時間的多様性の研究（研究代表者：小川誠司）
宮崎泰司・教授	国立研究開発法人 開発機構（AMED）	日本医療研究	分担	（臨床ゲノム情報統合データベース整備事業）がん領域における臨床ゲノム情報データベースの整備に関する研究（研究代表者：堀部敬三）
宮崎泰司・教授	国立研究開発法人 開発機構（AMED）	日本医療研究	分担	（革新的がん医療実用化研究事業）成人慢性好中球減少症の診療ガイドライン作成に向けた予後追跡調査（研究代表者：千葉 滋）
宮崎泰司・教授	国立研究開発法人 開発機構（AMED）	日本医療研究	分担	（難治性疾患克服研究事業（難治性疾患等実用化研究事業）（難治性疾患実用化研究事業））ゲノム不安定性を示す難治性遺伝性疾患群の症例収集とゲノム・分子機能解析による病態解明（研究代表者：萩 朋男）
宮崎泰司・教授	国立研究開発法人 センター	国立がん研究	分担	（国立がん研究センター運営費交付金研究開発費）26-A-24（後期開発・支持療法）難治性白血病に対する標準的治療法の確立に関する研究（研究代表者：小林幸夫）※研究費代表者一括計上
今泉芳孝・講師	国立研究開発法人 開発機構（AMED）	日本医療研究	分担	（革新的がん医療実用化研究事業）臨床試験、発症ハイリスクコホート、ゲノム解析を統合したアプローチによる ATL 標準治療法の開発（研究代表者：塚崎邦弘）
今泉芳孝・講師	国立研究開発法人 開発機構（AMED）	日本医療研究	分担	（革新的がん医療実用化研究事業）ATL の分子病態に基づく治療層別化のためのマーカー開発と分子標的の同定、および革新的マウス急性型 ATL 実験モデルを用いた臨床応用への展開（研究代表者：瀬戸加大）
今泉芳孝・講師	国立研究開発法人 開発機構（AMED）	日本医療研究	分担	（革新的がん医療実用化研究事業）成人 T 細胞白血病・リンパ腫（ATL）に対する新規治療を開発する医師主導治験（研究代表者：石塚賢治）
今泉芳孝・講師	国立研究開発法人 開発機構（AMED）	日本医療研究	分担	（創薬基盤推進研究事業）抗 HIV-1 核酸系逆転写酵素阻害薬アバカビルの人 T 細胞白血病への適応拡大に関する臨床研究（研究代表者：高折晃史）
田口 潤・助教	国立研究開発法人 開発機構（AMED）	日本医療研究	分担	（革新的がん医療実用化研究事業）成人 T 細胞白血病に対する標準治療としての同種造血幹細胞移植法の確立およびゲノム解析に基づく治療法の最適化に関する研究（研究代表者：福田隆浩）
佐藤信也・助教	国立研究開発法人 開発機構（AMED）	日本医療研究	分担	（次世代がん医療創生研究事業）骨髄異形成症候群造血幹細胞移植症例におけるゲノム解析に基づいた革新的予後予測モデルの構築（研究代表者：吉里哲一）
宮崎泰司・教授	日本学術振興会		代表	基盤研究（C） 原爆被爆者にみられる骨髄異形成症候群の臨床的特徴と遺伝子変化の解明
今泉芳孝・講師	日本学術振興会		分担	基盤研究（C） HTLV-1 キャリアクローン解析に基づく新規バイオマーカーの探索（研究代表者：長谷川寛雄）

宮崎泰司・教授	公益財団法人 武田化学振興財団	代表	特定研究助成 全ヒトゲノム配列で明らかにする放射線被ばくの時間的経過とその結果
波多智子・准教授	ノバルティスファーマ株式会社	代表	長崎原爆被爆者における骨髄増殖性腫瘍および骨髄異形成症候群／骨髄増殖性腫瘍患者の臨床的検討

## ○原爆・ヒバクシャ医療部門 腫瘍・診断病理学研究分野

氏名・職	資金提供元	代表・分担	研究題目
中島正洋・教授	日本学術振興会	分担	基盤研究(B) 福島の後を見据えたチェルノブイリにおける疫学研究の展開
中島正洋・教授	日本学術振興会	分担	基盤研究(B) 甲状腺がん発症の分子機構と予後決定因子の解明
中島正洋・教授	日本学術振興会	分担	基盤研究(C) 長崎原爆被爆者腫瘍バンクと網羅的分子病理学的解析研究
中島正洋・教授	日本学術振興会	分担	基盤研究(C) ラット放射線甲状腺腫瘍の年齢影響
中島正洋・教授	日本学術振興会	代表	基盤研究(C) 放射線誘発甲状腺発がんリスク亢進の刻印探索
中島正洋・教授	日本学術振興会	分担	基盤研究(A) 国際共同研究による甲状腺がん分子疫学調査研究
中島正洋・教授	日本学術振興会	分担	基盤研究(C) 放射線誘発小児甲状腺がんの分子疫学的研究
中島正洋・教授	日本学術振興会	分担	基盤研究(C) 甲状腺乳頭癌における新規リンパ節転移診断キットの開発
中島正洋・教授	日本学術振興会	分担	基盤研究(C) ゲノム不安定性が解き明かす非アルコール性脂肪性肝炎の発癌ポテンシャル
七條和子・助教	日本学術振興会	分担	基盤研究(A) カザフ核実験場周辺住民の放射性降下物被曝の実態解明—線量評価及び健康影響解析—
松田勝也・助教	日本学術振興会	代表	基盤研究(C) 尿細胞診でのゲノム不安定性を指標とした低異型尿路上皮癌新規診断マーカーの開発
松田勝也・助教	黒住医学研究財団	代表	第23回研究助成金 DNA 損傷応答分子 53BP1 発現による甲状腺濾胞性腫瘍術前診断マーカーの開発
中島正洋・教授	武田科学振興財団	分担	特定研究助成金 全ヒトゲノム配列で明らかにする放射線被ばく影響の時間的経過とその結果

## ○原爆・ヒバクシャ医療部門 アイソトープ診断治療学研究分野

氏名・職	資金提供元	代表・分担	研究題目
工藤 崇・教授	日本学術振興会	代表	基盤研究(C) FDG PET 腫瘍診断と腫瘍遺伝子変異の関連に基づくテーラーメイド医療の開発
西 弘大・助教	日本学術振興会	代表	若手研究 (B) 癌関連アミノ酸トランスポーターsystem ASC・N 特異的腫瘍診断用薬剤の開発
西 弘大・助教	日本学術振興会	分担	基盤 (B) 新規ジェネレータの特性に基づく多様な 68Ga 薬剤の一元的製造システムの構築
西 弘大・助教	日本学術振興会	分担	基盤 (B) マウスモデルを用いたウイルス感染病態の 分子イメージングダイナミクス解析
西 弘大・助教	日本学術振興会	分担	基盤 (B) ロバスト性の高い放射線科学文化の創造 -放射線ラーニングの新展開

## ○共同研究推進部

氏名・職	資金提供元	代表・分担	研究題目
林田直美・教授	日本学術振興会	代表	基盤研究 (C) 一般小児における甲状腺超音波所見の経時的変化の評価
林田直美・教授	日本学術振興会	分担	基盤研究 (B) ロバスト性の高い放射線科学文化の創造 - 放射線ラーニング・コミュニケーションの新展開
林田直美・教授	日本学術振興会	分担	基盤研究 (C) 心拍間隔変動パワースペクトルによる術中 自律神経状態解析 - 外科修練の最適化へ向けて

## ○資料収集保存・解析部 資料調査室(原研情報室)

氏名・職	資金提供元	代表・分担	研究題目
近藤久義・准教授	日本学術振興会	代表	基盤研究(C) 気象・大気データを含む小地域地理要因と癌罹患率との関連

## ○資料収集保存・解析部 生体材料保存室(原研試料室)

氏名・職	資金提供元	代表・分担	研究題目
三浦史郎・講師	日本学術振興会	代表	基盤研究(C) 長崎原爆被爆者腫瘍バンクを用いた網羅的 遺伝子解析研究
松山睦美・助教	日本学術振興会	代表	基盤研究(C) ラット放射線甲状腺腫瘍の年齢影響